

令和8年第2回五ヶ瀬町議会定例会 一般質問

期日：令和8年6月9日（火）午前10時～

場所：議場

通告 番号	議員名	・質問事項（執行部答弁書 要/不要）
1	佐藤 成志	・第81回国民スポーツ大会向け（要） ・教職員住宅改修について（要）
2	矢野 宏	・鳥獣被害対策体制の強化と、適正な個体処理体制の構築について（要）
3	小笠原 将太郎	・本町の特性を活かした企業誘致の具体化と情報発信の強化について（要）

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
1	佐藤 成志 (議席番号：8)	<p>1. 2027 国民スポーツ大会に向けての町のこれからの取り組みは</p> <p>2. 教職員住宅の改修予定は</p>	<p>2027年に五ヶ瀬町にて国民スポーツ大会が開催される。先日、教育委員会より現在の状況、今後の予定を伺ったが、その中で町民の皆様が「どうなっているかと」気になる点を伺う。</p> <p>1. 五ヶ瀬ドームにて開催予定だが、町民・町外の方々の観客数の予想は。</p> <p>2. 町内小・中学校見学の予定は。</p> <p>3. 駐車場の予定地は。</p> <p>4. 期間中相当数のスタッフ必要だが、予想と確保予定は。</p> <p>5. 終了後直ちに取り壊し予定となっているが、相撲の1日巡業（有償）五ヶ瀬場所を開催しては。</p> <p>町内教職員住宅には築50年余りの住宅もあり、改修は随時なされてはいるが、まだ水周りの不便やムカデなど虫が入るなど、住まいとしての環境に配慮した住宅とは言い難い現状がある。職員の要望等の対処はしているのか。また、家族で来ておられる職員は、荷物を入れる倉庫が足りないとも聞いている。今後の改修を含めた予定を伺う。</p>	<p>教育長</p> <p>町 長</p> <p>教育長</p>

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
2	矢野 宏 (議席番号：4)	1. 鳥獣被害 対策体制 の強化と適 正な個体処 理体制の構 築について	<p>近年、イノシシやシカなどによる農作物被害は益々深刻化しており、単なる収穫被害にとどまらず、営農意欲の低下や耕作放棄地の増加にもつながっている。特に本町のような中山間地域では、高齢化も進んでおり、防護柵の管理や見回り、追払いなど、農地を守ることで大きな負担となっている。鳥獣害は単なる農業被害ではなく、営農意欲そのものを奪う問題であり、地域維持にも関わる重要課題だと感じている。</p> <p>そのような中、本町では現在鳥獣害対策の専門指導員が1名配置されているが、各地区から寄せられる通報や現場確認、対策指導等、これを1人で網羅することは物理的に不可能であり、結果として対応の遅れが生じ住民の期待に応えきれていないのが現状である。これは単なる指導員個人の努力不足ではなく、明らかに体制の不備に起因するものと考える。</p> <p>また、捕獲後の処分も埋設処理がほとんどだが、この処理方法についてもかなりの労力を要することから、持続可能な鳥獣害対策の観点から考えると、適正な個体処理方法や体制の構築も必要だと考える。</p> <p>そこで以下の項目について質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 近年のシカ、イノシシの捕獲頭数推移とそれをどのように分析しているのか。 2. 鳥獣害対策指導員が1名体制から増員できない理由について伺う。 3. 地域おこし協力隊制度を活用した専門人材の確保など新たな体制強化について検討する考えはないか。 4. 現在の捕獲後の処理体制をどのように認識しているのか。また、捕獲者の負担軽減をどのように考えているのか伺う。 5. 埋設に頼らない、高速処理施設や減容化機器の導入について周辺自治体との広域連携も含め検討の余地はないか伺う。 6. 今後の鳥獣害対策体制をどのように強化していく考えか、改めて町長に伺う。 	町 長

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
3	小笠原 将太郎 (議席番号：6)	本町の特性を活かした企業誘致の具体化と情報発信の強化について	<p>五ヶ瀬町においては、少子高齢化に伴う人口減少と、それに付随する地域経済の縮小が課題となっている。町外からの新たな活力の導入、とりわけ「企業誘致」は、雇用の創出、若者の定住促進、および固定資産税等の税込確保において極めて重要な役割を果たすものである。</p> <p>第6次五ヶ瀬町総合計画に基づき、これまで様々な施策が講じられてきたと認識しているが、近年の多様化する働き方（サテライトオフィスやテレワーク等）や、地方回帰の潮流を的確に捉えた戦略が求められている。</p> <p>そこで、現在の企業誘致に関する進捗状況、今後の具体的な計画、およびそれを支える予算の考え方について問う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 直近4年間で誘致に至った企業数、業種、および雇用創出の実績は。 2. 今後、どのような業種（製造業、IT関連、アグリビジネス、観光関連等）を重点的にターゲットとして想定し、五ヶ瀬町の強みをどのようにアピールし、他自治体との差別化を図る考えか。 3. 令和8年度（本年度）以降の予算編成において、企業誘致に関する予算（PR費、補助金、奨励金等）をどのように配分しているか。 また、進出を検討する企業に対し、初期投資の負担軽減や運営支援など、新たなインセンティブ（優遇措置）を創設する考えはあるか。 4. 現在、企業が即座に進出可能な公有地や空き店舗、廃校舎等の状況はどうなっているか。光ファイバー網などの通信環境や、アクセス道路の整備など、企業が求めるインフラ整備に対する今後の投資計画を問う 	町 長